

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース

HACE

No.125

ホームページ <http://hcea.umin.ac.jp>

事務局へのお問い合わせは上記 Homepage お問い合わせフォームより

発行人：室橋 高男

〒060-8543

北海道札幌市中央区南1条西16丁目

北海道公立大学法人

札幌医科大学附属病院 臨床工学部

TEL 011-611-2111

第26回北海道臨床工学会 合同開催予告 第2回北海道・東北臨床工学会

■ 学会長	室橋 高男 (札幌医科大学附属病院)
■ 学会事務局長	小林 勝 (滝川市立病院)
■ 会期	2015年11月29日(日)
■ 共催	北海道・東北臨床工学技士会連絡協議会 公益社団法人北海道臨床工学技士会
■ 受付開始	8:45～(予定)
■ 開演	9:20～(予定)
■ 会場	北海道大学 学術交流会館 札幌市北区北8条西5丁目 JR札幌駅から徒歩8分
■ 参加費	会員、東北6県技士会会員：¥4,000 賛助会員：¥4,000 非会員：¥6,000 学生：¥1,000

平成27年11月29日(日)第26回北海道臨床工学会および第2回北海道・東北臨床工学会が合同で開催されます。

会員皆様の日常業務及び創意工夫、研究など多数の演題発表をお願い申し上げます。

また、参加を予定されている方や関係者の皆様におかれましては、内容変更や確定事項があるごとに「公益社団法人 北海道臨床工学技士会ホームページ」を随時更新いたしますのでご確認願います。

時節柄、御多忙のことと存じますが多数の参加をお願い申し上げます。

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース—目次—No.125

第26回北海道臨床工学会 第2回北海道・東北臨床工学会 合同開催予告	1
北海道臨床工学会および北海道・東北臨床工学会へ参加される皆様へ	2
第6回北海道呼吸療法セミナー終了	4
第2回地域連携セミナー終了	4
11月からの予定表	4
FCCS(Fundamental Critical Care Support)セミナーへ参加してきました!	5
理事会からのおしらせ	5
PMDA 医療安全情報	6
RM ニュース	7
頑張れ! フレッシュアップ	8

北海道臨床工学会および北海道・東北臨床工学会へ参加される皆様へ

◆◆◆ 発表者の皆様へご案内 ◆◆◆

- ご発表頂きます時間の少なくとも 30 分前までに必ず会場受付にお越し下さい。試写と通過確認を致します。ファイルが開かないなどのトラブルを考え早めにお越し下さい。
- ★PC 持ち込みの方も必ず事前に受付を済ませて下さい。
- 一般演題発表者は発表予定時間 10 分前には次演者席にご着席下さい。
- 一般演題の口演時間、討論時間は演題数によって調整します。(前年度は口演 6 分、質疑応答 2 分 両方とも長くなることはありません)
- 一般演題発表中、5 分で 1 回、6 分で 2 回のチャイムを鳴らしてタイムリミットであることをお知らせします。
- 登録時は、口演・ポスターを選択できますが、口演のみの予定です。演題数によっては学会事務局の裁量で変更する場合があります。
- 発表中のスライド操作は発表者に行って頂きます。音声の利用はできません。
- 発表データファイルを保存した USB メモリをご持参下さい。USB メモリは、突然認識しなくなるなどのトラブルがありますので、バックアップの USB メモリも準備しておくことを強く推奨致します。
- 事務局にてご用意しておりますパソコン (Windows) には PowerPoint 2010 以上の Version をインストールしております。上記環境にて正常に作動するデータのご用意をお願い致します。対応ソフトは Windows 版 Microsoft の Power Point のみです。
- Macintosh で作成したファイルは Windows で動作確認をしてからお持ち下さい。
- 動画は可としますが、事務局で用意する PC に動画再生に必要な Video codec が Install されていないなど、再生できないことが多々ありますのでご自分の PC を持参して下さい。
- ファイルの修正は PC 受付コーナーで対応できるようにします。

◆◆◆ 座長の皆様へご案内 ◆◆◆

- 座長の皆様は、ご担当セッション開始 30 分前までに「総合受付」に到着の旨をお知らせ下さい。担当セッション開始 10 分前には次座長席へご着席下さい。
- 担当セッションは必ず時間内に終了するよう格段のご配慮をお願い致します。

◆◆◆ 討論、質疑応答でのお願い ◆◆◆

- 質問は所属・氏名を述べたのち要点のみを簡潔に発言し、限られた時間内で有意義な討論ができるようご配慮下さい。

(重要!!) 演者の皆様へ 投稿原稿提出についてのお願い

公益社団法人 北海道臨床工学技士会
広報委員会

今回、発表される一般演題を会誌に掲載いたします。掲載を希望される方で、学会当日に投稿原稿を提出されない方は、「投稿・執筆規定」に従い、下記の期日までに必ず投稿原稿を提出して下さい。提出は郵送でもメールでも受け付けます。

編集用に用意しているパソコン(Windows)には、MicrosoftのWord2010とPower Point2010に対応できるようにしています。原稿はWord、図表にはPowerPointを用い、上記環境にて正常に動作するデータでお送り下さい。また、図表は白黒に修正してからお送り下さい。

なお、公益社団法人北海道臨床工学技士会会誌は現在ISSN登録となっています。今回発表される内容を他学会にて全く同じ内容で論文投稿の予定がある場合は二重投稿とみなされますので、注意をお願いいたします。

記

締め切り期日：2016年1月15日（金）必着

原稿送付先：〒070-8610

北海道旭川市金星町1丁目1-65

市立旭川病院 臨床工学室

澤崎 史明 <Sawasaki Fumiaki>

Phone : 0166-24-3181(内線3905)

FAX : 0166-24-1125

Mail : f_sawasaki@city.asahikawa.hokkaido.jp

※後日投稿の意志に変更が生じた場合も、上記まで連絡をお願いいたします。

北海道臨床工学技士会 投稿・執筆規定

1. 北海道臨床工学技士会会誌では、研究論文、研究速報、症例報告など、他誌に未発表の原稿を掲載します。
2. 投稿は北海道臨床工学技士会会員とします。
3. 原稿提出の基本
 - 1) 原稿の大きさはA4判（縦使用）横組み、パソコンにて、1行40字×40行（1600字）にしてください。
 - 2) 図表はA4用紙に図表だけをプリントアウトした物を提出してください。
 - 3) 原稿枚数は規定しませんが、図表の合計は10点以内を目安にしてください。
 - 4) 図表を含めた提出原稿は、原本の他にコピーを添付してください。
 - 5) 作成した原稿は、プリントアウトしたもの1部とCD-RまたはDVD-R（Windowsのフォーマットでワード文かテキストファイルで保存）を添付してください。なお、提出して頂いたメディアは返却致しません。
4. 投稿原稿の採否は、編集会議で討議し決定します。また、編集規定に従い、原稿の加筆、訂正、削除などをお願いする場合があります。

5. 原稿執筆の順序

1)見だし番号は以下の様にしてください。

1. _____見だし

1) . _____小見だし

(1)

2) 研究論文、研究速報および症例報告の記載は以下の様にしてください。

1. 緒言（はじめに、まえがき）

2. 研究方法（対象、症例、方法）

3. 研究結果（結果）

4. 考察

5. 結論（結語、まとめ、おわりに）

6. 参考文献の記載方法

本文中の参考文献番号は右肩付文字にて下記要領で記載してください。なお、共著の場合は、その氏名を3人とし、3名以外の扱いは、「3人目の氏名,ほか:」と記載して下さい。

3)参考文献の書き方

(1) 雑誌の場合

・著者名,共著者名,共著者名,ほか: 論文題名, 雑誌名巻(号); 初頁-終頁,発行年.

(2) 単行本の場合

・著者名: 書名. 版, 出版地. 出版社. 発行年. 初頁-終頁

6. 図表の規定（写真は図として扱う）

1) 図表に使用する文字は明朝体を使用して下さい。

2) 提出する図表は、白黒で光沢鮮明な手札以上の写真、または同等以上の解像度を有したものにしてください。

3) 表題は、図は図の下に、表は表の上に記載して下さい。



第6回 北海道呼吸療法セミナー終了



実技セミナーの様子

去る9月6日、北海道建設会館で第6回北海道呼吸療法セミナーが開催されました。

本セミナーは当会とドレーゲル・メディカルジャパン株式会社、コヴィディエンジャパン株式会社、フィッシャー&パイケルヘルスケア株式会社の共催で開催致しました。

各分野でご活躍の先生方4名を講師として招き、日々の業務ですぐに役に立つ有意義なセミナーとなるよう企画されました。

また、実技セミナーにおいては機材の都合から、50名の参加者に限られてしまいましたが、実際に「nasal high flow」を体験できる貴重な機会となりました。

お忙しい中ご講演頂いた講師の先生方、共催頂いた各社の皆様に深く御礼申し上げます。

第2回 地域連携セミナーin 釧路終了



地域連携セミナーin 釧路の様子

去る9月27日、釧路赤十字病院で第2回地域連携セミナーが開催されました。

地域連携セミナーは各地域にてセミナーを開催することで会員活動の活性化を図り、横の連携を深めるとともに非会員への入会推進を目的に開催されています。

今回は「酸素療法および人工呼吸療法の基礎、米国呼吸療法士の現状など」をドレーゲル・メディカルジャパン株式会社の千葉祐子先生にご講演頂きました。

貴重なご講演を頂いた千葉先生に深く御礼申し上げます。

11月からの予定表

下記に示すセミナー、学会等が開催されます。皆様多数の参加をお願いいたします。詳細は公益社団法人 北海道臨床工学技士会ホームページまたは各記載のwebサイトをご覧ください。

2015年11月8日(日)

「第10回 医療安全セミナー」

会場 北海道建設会館

札幌市中央区北4条西3丁目

<http://hcea.umin.ac.jp/>

2015年11月20日(金)～21日(土)

「第29回日本冠疾患学会学術集会」

会場 ロイトン札幌

札幌市中央区北1条西11-1

<http://www2.convention.co.jp/29jca/>

2015年11月22日(日)

「第88回 北海道透析療法学会学術集会」

会場 札幌コンベンションセンター

札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1

<http://www.dotoseki.net/>

2015年11月29日(日)

「第26回北海道臨床工学会」・「第2回北海道・東北臨床工学会」

会場 北海道大学学術交流会館

札幌市中央区北8条西5丁目

<http://hcea.umin.ac.jp>

FCCS (FundamentalCriticalCareSupport)

セミナーへ参加してきました!



札幌医科大学附属病院 臨床工学部 小川輝之

皆さんはじめまして。4月より札幌医科大学附属病院臨床工学部に入職しました小川輝之です。現在、透析と集中治療室関連業務を主に担当しています。経験年数は12年ですが集中治療領域の業務経験は薄く、日々反省&勉強の毎日を送っております。

今回は8月1日(土)・2日(日)の2日間、日本集中治療教育研究会(JSEPTIC)主催のFCCS(FundamentalCriticalCareSupport)セミナーへ「自己研鑽」のためにと張り切って参加してきました!!

このセミナーは米国集中治療医学会(SCCM)が企画運営するもので、集中治療患者の管理をする上で必要になる知識と具体的実践法を学ぶ研修プログラムです。

日本ではJSEPTIC主催により毎年全国各地の会場で複数回開催され、数多くの医師や看護師、臨床工学技士等幅広い職種が参加しています。

札幌会場は例年吉田学園の素晴らしい施設を利用し行われているらしいのですが、今回は諸事情でそこが使えず札幌医科大学の講義室で行なわれました・・・が、大学の建物は非常にレトロ。クーラーも無く・・・あいにく講習会当日は猛暑。暑さとの闘いでもありました。

講習は座学とスキルステーションというシミュレーションが組み合わさっていました。また講習会の始めと終わりにそれぞれテストがあり、講習会前後でどれだけ理解が深まったかを客観的に確認できるようになっていました。

座学は重症患者の見分け方、気道管理、心肺・脳蘇生、敗血症、急性呼吸不全と人工呼吸管理、酸塩基平衡と酸素バランスなど多岐にわたる項目を症例提示の中で学んでいくより実践的なものでした。そして講義中は講師の方から受講生に絶え間ない質問攻め(責め?)が。うかつに居眠りなんて出来ません(焦)

スキルステーションはシミュレーション機器を用い敗血症性ショック患者の初期治療、気道管理、NPPV、人工呼吸器、院内急変時の対応等について6~7人1組であらかじめ用意されたシチュエーションに実際に対応していきます。座学で学習した知識をもとに現場でどう活用するかがイメージしやすく非常に勉強になりました!そして何よりも集中治療の第一線でご活躍されている講師の方々に細かくご指導頂けた事はとても価値のある事でした。

とにかく集中治療に関わる具体的な知識・技術をたっぷりと学べた2日間でした!皆さんも興味があれば是非参加してみてください!!

理事会からのお知らせ

平成27年9月までの理事会からのお知らせ

- ・ 第26回北海道臨床工学会および第2回北海道・東北臨床工学会について
- ・ JIMGA 北海道地域本部「医療ガス保安講習会」の後援について
- ・ ISSN 問合せ対応
- ・ 各委員会の取組みについて(セミナー、学会、講演会、災害対策、他)
- ・ 会費未納者の対応について

PMDA 医療安全情報

■医薬品医療機器総合機構 PMDA 医療安全情報
http://www.pmda.go.jp/

No.47 2015年 9月

PMDA 医療安全情報 (独)医薬品医療機器総合機構

fmda No.47 2015年 9月

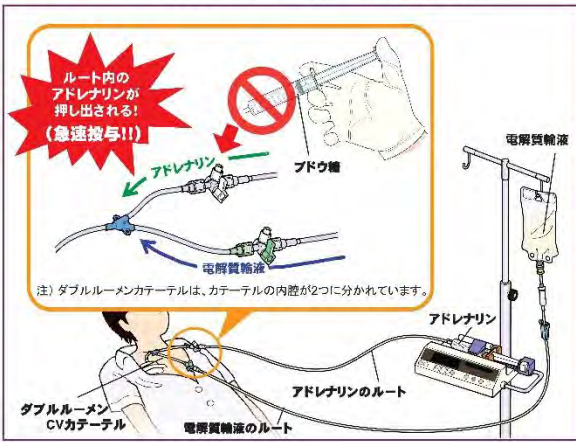
薬液投与ルートの取扱いについて

POINT 安全使用のために注意するポイント

(事例1) ダブルルーメンのCVカテーテルからブドウ糖の投与を行う際、誤ってアドレナリンのルートから、ワンショット投与してしまい、患者が心室細動を生じた。

1 側管からの薬液投与時の注意について

- ルートの側管から薬液を投与する際には、ルート内の薬液を確認すること。



1/4

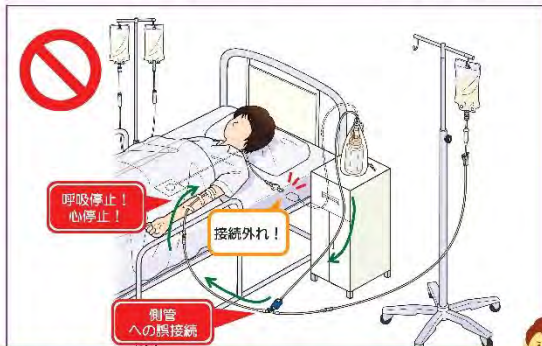
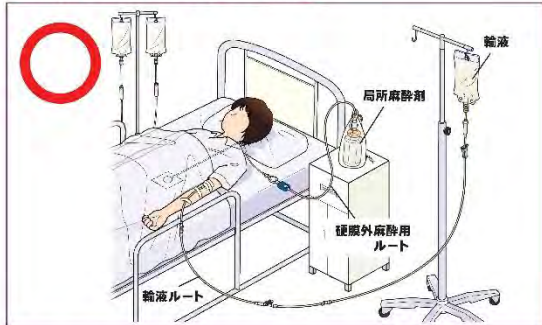
■医薬品医療機器総合機構 PMDA 医療安全情報
http://www.pmda.go.jp/

No.47 2015年 9月

(事例3) 硬膜外麻酔用ルートを再接続する際に、輸液ルートに接続してしまった。

3 ルート接続時の注意について (その2)

輸液ルートへの硬膜外麻酔用ルートの誤接続



接続外れを発見した場合には、あわてず投与ルートを確認しましょう!!
特に、夜間など室内が暗い場合には、十分注意して下さい。

3/4

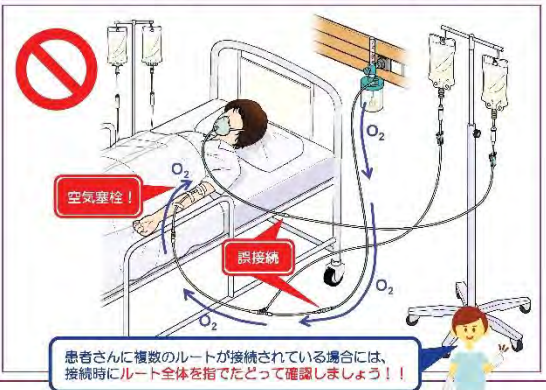
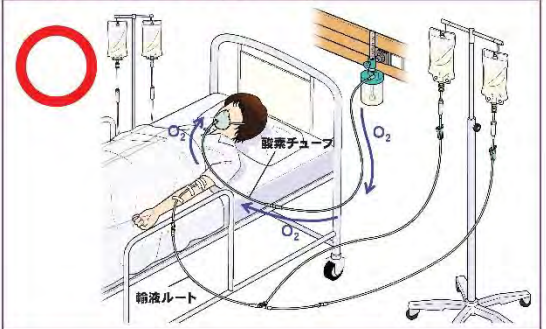
■医薬品医療機器総合機構 PMDA 医療安全情報
http://www.pmda.go.jp/

No.47 2015年 9月

(事例2) 酸素マスクに接続していた酸素チューブを再接続する際に、輸液ルートのコネクタに接続してしまった。

2 ルート接続時の注意について (その1)

輸液ルートと酸素チューブの誤接続



2/4

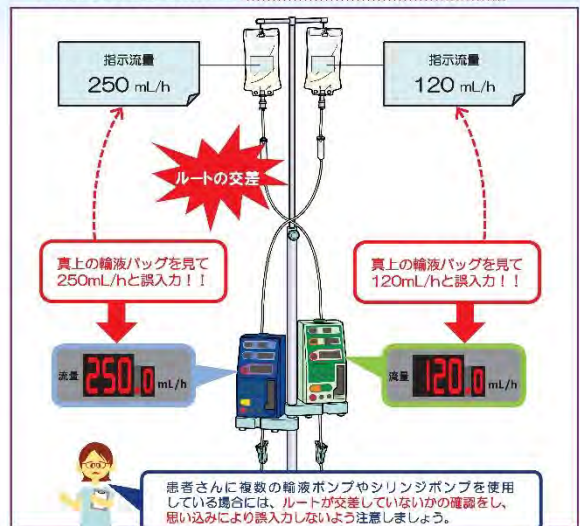
■医薬品医療機器総合機構 PMDA 医療安全情報
http://www.pmda.go.jp/

No.47 2015年 9月

(事例4) 薬液投与開始時、2つの輸液ポンプの流量を逆に入力して投与を開始してしまった。

4 投与ルートの確認について

- 輸液ポンプ等の流量入力時には、必ずルートをたどり指示流量を確認すること。



患者さんに複数の輸液ポンプやシリンジポンプを使用している場合には、ルートが交差していないかの確認をし、思い込みにより誤入力しないよう注意しましょう。

本情報の留意点

※このPMDA医療安全情報は、製造法人日本医療機器評価機構の医療事故報告制度等に基づき公表された事例を基に、医療機器の安全性を確保し、患者の安全を確保することを目的として提供されています。また、本情報は、医療現場での実践に役立つように提供されています。この情報は、医療従事者の教育に活用され、医療現場での実践に役立つものと見なされています。この情報は、医療従事者の教育に活用され、医療現場での実践に役立つものと見なされています。

どよもいもくPMDA医療安全情報を入手できます! 登録はこちらから。



4/4

◆RM ニュース◆

<使い捨てカテーテル再使用

神戸の病院「滅菌すれば…」>

神戸の病院は30日、不整脈を治療する際に心臓内部に入れて用いる、使い捨ての「電極カテーテル」を、滅菌処理して再使用していたと発表し、謝罪した。厚生労働省が再使用を禁止していた。再使用した可能性のある患者は少なくとも337人にのぼるが、今のところ健康被害は確認されていない。

病院によると、循環器内科の不整脈治療スタッフらが少なくとも2010年度から、保険診療の範囲を超える本数が必要になった際に、一回きりで再使用していた。肝炎などに感染した患者に使ったものは再使用していないという。今春着任した滅菌処理の担当者が気づき、院内に調査委員会を設置して調べていた。

同科の診療科長は「保険では3、4本までしか使えず、それ以上は病院負担になる。滅菌すれば安全なので使ってしまった」と話した。病院は専用電話で患者からの問い合わせに対応する。

朝日新聞社 2015年7月30日(木)配信

<神戸の病院がミスで再手術>

神戸市民病院機構は30日、関係病院（同市中央区）で、人工関節を埋め込む手術の際に部品を誤って用いたと発表した。手術後にミスに気付いて再手術し、部品を取り替えた。

同機構によると、今年1月に80歳代の男性に対し、右足の付け根に人工骨や人工関節を埋め込む手術をした。同じメーカーの人工骨や人工関節を埋め込んだが、新型と旧型のものを合わせて使用。手術後に納入業者から、将来的に不具合が生じる可能性を指摘され、再手術で旧型の人工関節を新型に入れ替えた。

病院では昨年9月から在庫を新型に移行している途中で、手術中、埋め込んだ人工骨に適する関節を選ぶ際に医師が旧型を選んだという。

毎日新聞社 2015年7月31日(金)配信

<医療器材洗浄で薬剤取り違える>

高知の病院は7日、鋼製の医療器材に防さび剤を塗布する工程で誤ってアルカリ性洗浄液を使用したと発表した。誤使用の期間は7月28日～8月5日。器材は一部の手術や診療に使ったという。

病院によると、ピンセットや鉗子（かんし）などの洗浄や滅菌をする装置に、防さび剤と間違えて洗浄液を補充していた。液は0.3%に希釈される上、器材は防さび工程の後に水蒸気で滅菌され、洗浄液は洗い流されるという。

病院は、患者の健康被害は生じないとみているが、「ミスの原因を分析し、再発防止に努めたい」としている。

高知新聞社 2015年8月10日(月)配信

<医療の安全、実現できるか

患者と向き合う医師に聞く>

「医師の目線—検証・医療事故調査制度」

予期せぬ患者の死亡事例を対象とした医療事故調査制度が10月にスタートする。新たな取り組みを通じて、医療の安全確保や、医療者と患者との信頼構築は実現できるのか。診療の現場で日々患者と向き合う医師に制度の意義や課題を聞いた。

※医療事故調査制度

対象は全国18万カ所の医療機関と助産所。診察や治療に関連した患者の予期せぬ死亡事例について、新設される第三者機関「医療事故調査・支援センター」への届け出や院内調査、遺族への説明が義務付けられる。センターは院内調査結果の報告を受け、情報を整理分析。患者は院内調査に納得できない場合などはセンターに調査を依頼できる。

共同通信社 2015年8月24日(月)配信

頑張れ！フレッシュャーズ

このコーナーは、平成 26 年度の卒業生で北海道臨床工学技士会より表彰を受けた道内臨床工学技士養成校の卒業生に、現在の状況や今後の抱負など熱い思いを語ってもらうコーナーです。

今回は、平成 27 年 3 月に札幌医学技術福祉歯科専門学校を卒業し、現在 JA 北海道厚生連 網走厚生病院にて勤務中の土谷大輝さんです。



JA 北海道厚生連 網走厚生病院
土谷 大輝

私は、平成 27 年 3 月に札幌医学技術福祉歯科専門学校 臨床工学技士科を卒業し、4 月より JA 北海道厚生連 網走厚生病院 臨床工学技術科で勤務しています。

当科では、血液浄化業務、医療機器管理業務、カテーテル業務、手術室業務などを行っています。入職してから血液浄化業務を担当し初めの頃は、毎日緊張しながら一つずつ業務をこなしていました。特に初めての穿刺は、緊張で手が震え刺すまでにとっても時間が掛かりましたが、現在では穿刺や日々の業務にもようやく慣れ、できることが増えてきました。しかし、慣れてきたがゆえにミスも多くなり、反省点も多くなりました。そのため、先輩方や患者さんなどに迷惑をかけてしまい悔しい思いをしています。また、知識面でも自分の勉強不足を痛感しています。こうして振り返ってみると、改善すべき事が多い 5 ヶ月だったと思います。これからすべき事は、初心を思い出し確実に業務をこなしていき安全な医療を提供していくことです。

北海道厚生連では、年 2 回各病院の技士を交えての研修会があります。そこでは、当院では行っていない業務内容や各病院の考え方など様々な事を学ぶことができます。このような恵まれた環境を活かし、どうしたら自分のものにできるか、得た知識や考え方をどのように業務に活かしていくかなど常に目標をもち続け自身のレベルアップに繋げていきたいです。

今では網走での生活にも慣れましたが、一人暮らしや病院での勤務は初めてでとても不安でした。しかし気の合う同期たちに恵まれ今では毎日楽しく生活しています。そんな中で、一日でも早く先輩方に近づけるよう何事にも疑問感を持ってきたいです。また、患者さんに信頼される医療人としての自覚と責任を持ち、成長していける臨床工学技士を目指していきたいです。





**改正医療法
施行規則対応**

**ME機器管理システム
Me-ARC**

ME機器チェックと 機器管理システムが連動!

院内ME機器チェックとME機器管理システムが連動し、保守・点検時に測定した各種データやレポートを、自動的に電子データにて管理! 同一システム上で精度管理と機器管理が行えます。

機器の運用情報を可視化

オートテスト・自動判定機能

タグを使用し簡単所在管理

テストレポート自動作成・管理

ETS 株式会社 メッツ TEL (03) 3888-8445
〒120-0036 東京都足立区千住仲町1-7 sales@mets-tokyo.jp www.mets-tokyo.jp

日本語ソフトとの連携で、
簡単・効率的にテスト!



ME機器チェック



高リン血症治療剤 処方せん医薬品^(注)

リオナ[®]錠250mg

Riona[®] 一般名: クエン酸第二鉄水和物

(注) 注意-医師等の処方せんにより使用すること

薬価基準収載



新発売

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

資料請求先
鳥居薬品株式会社 お客様相談室
TEL 0120-316-834 FAX 0120-797-335

販売元



鳥居薬品株式会社
東京都中央区日本橋本町3-4-1

製造販売元



日本たばこ産業株式会社
東京都港区虎ノ門二丁目2番1号

2014年5月作成

CARDIOSAVE & TRANS-RAY 7 Fr.

IABP患者にとって最適な治療

Fiber Optic Sensor IAB Catheter
TRANS-RAY 7Fr.

細径化、高速化...患者と医療従事者のために



**MORE THAN A PUMP. A REVOLUTION
CARDIOSAVE**

血行動態サポートの新しいスタンダード



MAQUET
GETINGE GROUP

販売名: IAB カテーテル TRANS-RAY
医療機器承認番号: 224008ZX00035000

販売名: 大動脈内バルーンポンプ CARDIOSAVE
医療機器承認番号: 225008ZX00029000

製造販売元

マッケ・ジャパン株式会社
カーディアックアシスト・ビジネスユニット

〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-8 スフィアタワー天王洲23階
TEL:03-5463-8315 FAX:03-5463-6856



NIKKISO Total System NX

安定した治療と、業務の最適化をサポートします。



DRONNX DAD-50NX DABNX DCS-100NX DBB100NX

日機装株式会社 本社 〒150-6022 東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号 TEL.03-3443-3751 FAX.03-3473-4965



SERVO-U™は、保護換気の効果的な選択肢を幅広く用意しています。いずれも便利で、分かりやすく、そして使いやすく簡単です。つまり、強制換気、サポート換気、非侵襲的換気、自発呼吸トライアル(SBT)中などのあらゆる段階にある、多くの患者が高度な肺保護戦略の恩恵を受けることができます。パワフルな新モデルをぜひお試しください。

NEW 新生児・小児・成人用人工呼吸器 SERVO-U

製造販売承認番号: 226008ZX00361000 ※新生児はオプション



本社 / 〒060-0013 北海道札幌市中央区北13条西17丁目1番35号 TEL(011)737-3171代
お客様窓口... ☎ (03) 5802-6600 / 受付時間: 月~金曜日(祝祭日、休日を除く) 9:00~18:00
<http://www.fukuda.co.jp/> **フクダ電子北海道販売株式会社**

●旭川営業所 〒078-8345 北海道旭川市東光五条3-1-1 TEL(0166)32-6970代
●釧路営業所 〒085-0058 北海道釧路市豊国東2-11-16 TEL(0154)39-1088代
●帯広出張所 〒080-0026 北海道帯広市西16条南1-18-5 TEL(0155)58-1810代

●函館営業所 〒040-0012 北海道函館市時任町20-12 TEL(0138)55-6097代
●北見出張所 〒090-0048 北海道北見市北8条西1-15 TEL(0157)22-6620代

経験と実績から生まれたME機器管理システム



詳しくはネットで ▶▶▶ www.hosma.net



株式会社ムトウテクノス 札幌市中央区北2条西17丁目1-2 TEL: 011-644-6400

医療機器・理化学機器・福祉機器



取扱品目 医療機器・理化学機器・ME機器・病院設備・放射線機器・メディカルコンピューター
貿易業務・歯科機器・福祉機器・介護用品

代表取締役社長 田尾延幸

札幌本社(北海道事業本部) / 札幌市北区北11条西4丁目1番15号・☎(011)746-5111

針刺し防止機構付き透析用留置針
Happycath NEO

- フルカバータイプのセーフティ機能
- カテーテル表面の潤滑性向上



メディキット株式会社

発売元: メディキット株式会社 〒113-0094 東京都文京区湯島1-13-2 TEL: 03-3839-0201
製造販売元: 東郷メディキット株式会社 〒893-0062 宮崎県日向市大字日知屋字亀川17148-6 TEL: 0982-53-8000
<http://www.medikit.co.jp/>
<http://www.togomedikit.co.jp/>

医療機器認証番号: 212008ZZ00547000
販売名: ハッピーキャス クランプキャスP



生命と健康への貢献

「医師、医療スタッフとともに人々の生命と健康を守る」という創業以来の使命感のもと社会貢献度の高い仕事と誇りを持ち、日々努力を続けております。



Medical Support Service Provider

- 血液浄化
- 低侵襲機器
- 内視鏡
- 整形外科
- 「専門領域に特化した支援・サポート」ニーズにお応えするため、それぞれの診療・治療に特化した専門担当部門を設けています。
- 眼科
- 循環器
- 画像診断機器
- テクニカルサポート

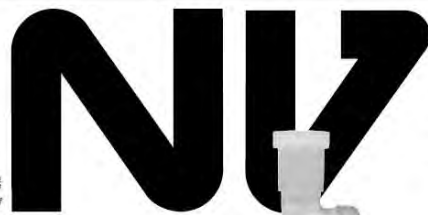
株式会社 竹山

代表取締役 茂野 護

本社/〒060-0006 札幌市中央区北6条西16丁目1番地5 ☎011-611-0100(代) <http://www.takeyama.co.jp>
☎(心臓カテーテルセンター)グレイブツクス/札幌市東区北11条西4丁目1番1号(心臓カ) ☎011-700-5833 <http://www.takeyama.co.jp/hllgkpl/>

- 充実した拠点網によるきめ細やかな営業体制
- [札幌] 中央支店 ☎011-205-8081 北支店 ☎011-205-8065 新札幌支店 ☎011-861-2223 北大東支店 ☎011-711-0123 札幌支店 ☎011-711-0124 市内東支店 ☎011-205-8082
 - [札幌] 札幌支店 ☎011-205-8063 札幌支店 ☎011-826-5181
 - [道東] 室蘭支店 ☎0143-45-1221 苫小牧支店 ☎0144-53-2101 小樽支店 ☎0134-29-4524
 - [道南] 室蘭支店 ☎0126-25-6992 釧路支店 ☎0138-83-5000
 - [道北] 釧路支店 ☎0154-25-2241 北見支店 ☎0157-31-3224 帯広支店 ☎0155-35-5800 旭川支店 ☎0166-73-3011 空知支店 ☎0125-54-3465 道北支店 ☎01654-3-9955
 - [首都圏] 東京支店 ☎03-3814-0103 横浜営業所 ☎045-232-3310

TORAY
Innovation by Chemistry



ポリスルホン製中空糸型透析器
モイストタイプ



《吸着水》に着目した膜表面改質技術によって、生体適合性と透析性能を高いレベルで実現。

- 膜表面改質技術によって、優れた抗血栓性を実現。
- ハウジング構造を見直すことで、血液と透析液の流れを改善。
- シャープな分画特性、膜のファウリング低減により、アルブミン漏出を抑え、且つ除去性能を向上。
- 親水性ポリマーをγ線で架橋固定し、溶出を抑制。
- 環境への取り組みとして、当社ウェットタイプに比べ60%軽量化し、且つケース素材にサーマルリサイクル効率の高いポリプロピレンを採用。

販売業者 東レ・メディカル株式会社 製造販売業者 東レ株式会社
<http://www.toray-medical.com/>

高度管理医療機器 医療機器承認番号: 222006ZX00871000
トセライト NV / 機能分種 IV 型 (NV-U/S シリーズ) / 機能分種 V 型 (NV-X シリーズ)

AsahiKASEI

ポリスルホン
ヘモダイアフィルタ

ABH Series 実績のあるポリスルホン膜を採用
幅広い4種類の膜面積を揃えました

旭中空系型血液透析濾過器

ABH-F 旭中空系型ヘモダイアフィルタ

中空系内径の拡大により血液側圧力損失を低減

高度管理医療機器
承認番号 22000BZX0069600

ABH-P 旭中空系型血液透析濾過器

中空系内径と細孔径を最適化

高度管理医療機器
承認番号 22200BZX00577000

旭化成メディカル株式会社
http://www.asahikasei-medical.co.jp
No.2012.5-7470

医療と福祉の融合を目指す
アクティブグループ

AG

URL <http://www.actg.co.jp>

医療機器・医療材料の総合商社

株式会社アクティブメディカル

東京都文京区西片1丁目15番15号春日ビジネスセンタービル
支店: 横浜・千葉・西東京・札幌・旭川・帯広・室蘭・釧路

専門スタッフが豊富な知識・技術・経験を駆使して
医療現場をフルサポート致します。

**キンダリー透析剤4号シリーズ、
透析剤の選択肢が広がります。**

人工腎臓用透析液 **キンダリー®透析剤 AF4号** 薬価基準収載

人工腎臓用透析液 **キンダリー®透析剤 AF4P号** 薬価基準収載

人工腎臓用粉末型透析用剤 **キンダリー®透析剤 4E** 薬価基準収載

人工腎臓用粉末型透析用剤 **キンダリー®透析剤 4D** 薬価基準収載

資料請求先: 扶桑薬品工業株式会社 研究開発センター 学術部門
〒536-8523 大阪市城東区森北宮二丁目3番30号 TEL 06-6964-2763

扶桑薬品工業株式会社

効能・効果、用法・用量、使用上の注意などは添付文書をご覧ください。

遺伝子組換えヒトエリスロポエチン製剤 薬価基準収載

生物由来製品 / 劇薬 / 処方せん医薬品[※]

エポエチンアルファBS注 750 シリンジ「JCR」
1500 3000 「JCR」

Epoetin Alfa BS Injection [エポエチン カップ(遺伝子組換え)][エポエチンアルファ後続1]製剤

注) 注意 - 医師等の処方せんにより使用すること。

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等につきましては、製品添付文書をご参照ください。

販売元 **キッセイ薬品工業株式会社** 製造販売元 **JCRファーマ株式会社**

松本市芳野1-9番4-8号 <http://www.kissei.co.jp>
<資料請求先>> すぐ相談センター 東京都中央区日本橋室町1丁目8番9号
TEL 03-3279-2304 フリーダイヤル 0120-007-622

兵庫県芦屋市春日町3-19
<資料請求先> 学術企画部 兵庫県芦屋市春日町3-19 TEL 0797-32-3635

2014年1月作成

最新・最先端の医療機器の情報を提供します。 SHIP HEALTHCARE GROUP

SMC株式会社 札幌メディカルコーポレーション

本社 札幌市白石区本通3丁目北6番18号 ☎ 011-862-4061
 函館営業所 ☎ 0138-83-2252 室蘭営業所 ☎ 0143-83-7720
 旭川営業所 ☎ 0166-76-1065 北見営業所 ☎ 0157-57-1672

【業務内容】 1. 医療機器販売(循環器、不整脈、心臓外科、ニューロ、体外循環など)
 2. 医療業務サポート(中材、SPD、医院開業) 3. その他
 ※詳細は、当社ホームページをご覧ください。⇒ <http://www.ksmc.jp>

協和発酵キリン株式会社
http://www.kyowa-kirin.co.jp



Commitment to Life

グローバル・スペシャリティファーマ。
抗体医薬をリードする、協和発酵キリンです。

KYOWA KIRIN

NIPRO

マキシフラックス® MFX®-eco タイプ



血液透析濾過器 高度管理医療機器
医療機器承認番号：22200BZX00931000

BPA FREE

- 透水性能に優れるポリエーテルスルホン中空糸膜素材に採用しました。
- 性能の異なるMFX®-M eco・MFX®-E eco・MFX®-S eco・MFX®-U ecoの4種類をラインアップしています。
- 最大3.0㎡までの膜面積をラインアップしています。
- 環境ホルモンBPA*の溶出リスクがありません。

*BPAは環境ホルモンのビスフェノールAの略語です。

NIPRO
製造販売 ニプロ株式会社
大阪市北区本庄西3丁目9番3号
(卸・請求先) 企画開発技術事業部
第二商品開発営業部
TEL：06-6373-0092

2015年5月作成



処方せん医薬品[※] 薬価基準収載
人工腎臓用透析液

カーボスター® 透析剤・L

カーボスター® 透析剤・P

カーボスター® 透析剤・M

人工腎臓透析用粉末製剤

★「効能又は効果」、「用法及び容量」、「使用上の注意等」については製品添付文書をご参照ください。
CARBOSTAR。注）注意—医師等の処方せんにより使用すること



製造販売元 **A Y** エイワイファーマ株式会社 販売元 株式会社 陽進堂 業務提携 味の素製薬株式会社



操作の自動化と 感染防止をめざし ゆとりのある透析治療を...



http://www.jms.cc

JMS透析用コンソール GC-110N

株式会社 ジェイ・エム・エス

広島本社 〒730-8652 広島市中区加古町12番17号
東京本社 〒140-0013 東京都品川区南大井1丁目13番5号 新南大井ビル

北海道臨床工学技士会ニュース

広報担当	仁友会 北彩都病院	臨床工学科	石川幸広
	旭川赤十字病院	臨床工学課	脇田邦彦
編集委員	旭川赤十字病院	臨床工学課	奥山幸典
	旭川リハビリテーション病院	臨床機器管理課	木村吉治
	仁友会 泌尿器科内科クリニック	臨床工学科	野尻 誠

印刷

前田印刷株式会社

〒078-8233
旭川市豊岡3条6丁目
2番20号

0166-34-0111